

1 新設校の中学校の標準服、小学校の服装について

- 平成23年12月5日～12月14日に、中学校の標準服、及び小学校の服装について小学校5,6年生、中学校、小中学校の保護者、及び小中学校の教職員を対象に意向調査を実施した（調査結果は資料2-1のとおり）
- 中学校の標準服は、全体の6割が「現行どおり」と回答
- 小学校の服装は、全体の8割が「現行どおり」と回答
- この結果、中学校の標準服は現行どおりとし、男子が詰め襟型、女子がセーラー型とする
- 小学校の服装は、現行どおり私服とする

2 新設校の校章の検討状況について

- 施設一体型小中連携校の特色を出すため、小学校、中学校は統一した校章とした
- 各PTA及び各学校長の意見を参考に校章作成の方向性を決定した
- 校章(案)のデザイナーとして、デザイン学科を有する専門学校、大学等から選考した結果、舞鶴中ブロック内にある香蘭ファッションデザイン専門学校(福岡市中央区大手門)に協力依頼することとした
- 新設校をイメージするキーワードを基に校章(案)を複数作成し、児童生徒、保護者、及び教職員の意向調査を参考にして校章作成を進める
- 校章(案)の作成スケジュールは資料1に示すとおりとする

3 新設校の校歌の検討状況について

- 各PTA及び各学校長の意見を参考に校歌作成の方向性を決定した
- 統合小学校の校歌は、新たに作成する
- 中学校の校歌は、現在の舞鶴中学校の校歌とする
- 作詞は大名小、簀子小、舞鶴小の学校長が行う
- 作曲は、福岡市消防局消防音楽隊(福岡市中央区舞鶴)に依頼する
- 統合小学校の校歌(案)は作詞、作曲のうえ、児童、保護者、及び教職員の意見を参考にし校歌作成を進める
- 校歌(案)の作成スケジュールは資料1に示すとおりとする

4 平成24年度の(新)時制について

- 平成23年度の試行結果を基に来年度以降の(新)時制を検討した
- 平成24年度～平成25年度の(新)時制、平成26年度の(新)時制は資料2-2のとおりとし、新年度より運用する
- 小学校、中学校の交流給食については、別途、運用方法を検討する